



まちづくり応援マガジン  
supported by Ohyamagumi

VOL.95

地域コミュニティの発展が日本中を元気にする！

# 元 気 宣 言

令和元年7月31日(隔月刊)  
www.ohyamagumi.co.jp  
発行/株式会社 大山組  
編集/大山組営業部企画室  
発行部数/110,000部

ご希望の方には毎号直接無料でお送り致します。  
こちらまで → ☎ 0120-6600-62

## 建主探訪

# 「大山組さんで建ててみたかった」と 他のオーナーさんから言われます。

中原区 I 様



道路側からの外観

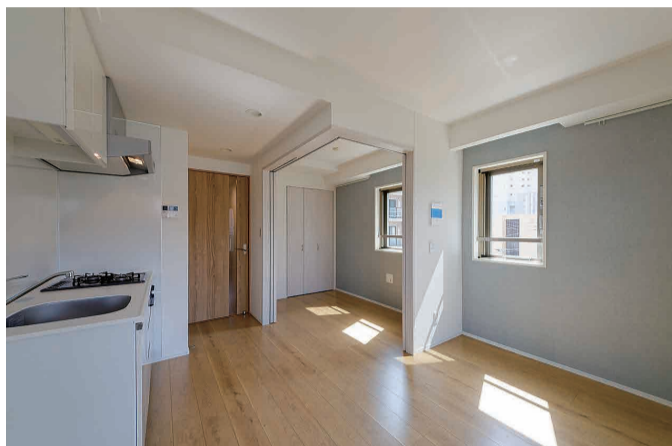


Before



ホテルのロビーのようなエントランス

### 賃貸部



目前に広がる緑豊かな公園

### I 様のお話



大規模な都市再開発では、大手ゼネコンさんの活躍がどうしても目立ちます。しかし、住み慣れた場所での建て替えにおいては、地元企業と古くからそこで暮らす住民との連携が不可欠と考え、大山組さんへお願いしました。立地を最大限に活かしたコストを抑えたプラン作り、街との調和を考え抜いたデザイン提案など、私の細かな要望にも常に快く対応いただきました。また、施工時の近隣に配慮した清掃や安全管理に関しても、地域のことが見えている建設会社だからこそできる特別な安心感がありました。他のオーナーさんに話すと「うちも大山組さんで建ててみたかった。」と言われます。

満足ゆく建物が完成し、大山組のみなさんには大変感謝しております！

## 景観との調和を重視したエレガントな都市型マンションが完成！

武蔵小杉駅徒歩2分という好立地にお住まいのI様。この度、木造2階建てのご自宅をオーナー邸付き賃貸マンションに建て替えました。

おしゃれな商業施設が立ち並ぶ地域とあって、周囲の景観との調和を重視し、外観はシティホテルと見間違えるエレガントなデザインにしました。最上階にオーナー邸、賃貸部(2階~5階)のバルコニーからは隣接する

公園の緑を楽しむことができます。人通りの多い道路沿いということで、エントランスや駐輪場は周囲に生活感を出さないよう、道路から隠れた場所に配置するなど工夫が施されています。

タワーマンションが立ち並ぶ街の一角に、喧噪を忘れさせてくれる都市型マンションが完成しました！

### 【物件概要】

- 名称/MUSASHIKOSUGI GATE HOUSE
- 構造規模/RC造 地上6階建(+ロフト階)
- 用途/賃貸マンション16戸、オーナー邸
- 敷地面積/312.68㎡
- 延床面積/903.61㎡
- 所在地/川崎市中原区新丸子東
- 設計・施工/(株)大山組

レジデンス デュオ

## RESIDENCE duo

オーナー邸付き賃貸住宅

東急沿線在住の方のための  
50坪から始められる土地活用。

「自邸 + 賃貸マンション」作りの  
トータルサポートサービス



# ☎ 0120-6600-62

受付時間 8:00~17:30 月~金 \*土日祝休

www.ohyamagumi.co.jp

武蔵小杉エリアで70年



株式会社 大山組

Tel 044-411-3708 Fax 044-433-4595  
〒211-0006 川崎市中原区丸子通1丁目 640-5

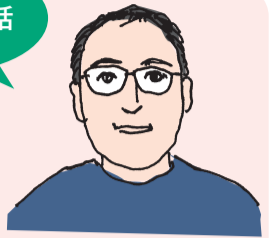


戸建  
リフォーム

## 「その提案力のおかげで、常に納得しながら 中原区 S様邸 プランを決めることができました！」

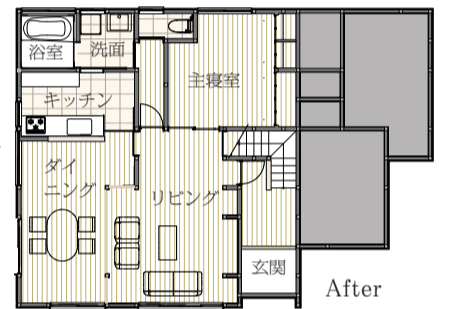


S様のお話



大山組さんのことは地元の繋がり  
で以前より知っていました。妻が愛読する「元気宣言」をきっかけに、小杉小学校建設も手掛ける建設会社という安心感からお願いすることにしました。湧き上がる私たちからの要望をマネージャーさんが丁寧に整理し、アドバイスやイメージ画を交え提案してくれたので、常に納得しながらプランを決めることができました。仕上がり確認に関しても、私たちでは気が付かない所までチェックし、職人さんへ指示いただくなど、常にきめ細やかな対応をしていただきました。

スタッフはどの方も感じが良く、大山組さんの社風を感じながら、終始気分よく納得のリフォームを行うことができました。本当にありがとうございました！

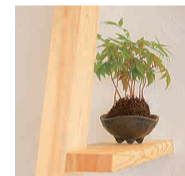


小杉陣屋町の閑静な住宅街にお住まいのS様。この度、ご夫婦念願だった居間や和室そして水廻りのリフォームを行いました。

お子様も独立し二人で過ごす時間の増えたご夫婦。居間と隣の和室との間仕切りを柱以外すべて取り払い、広々としたリビングダイニングにしました。残された柱は、筋交いを入れおしゃれなフ

ラワースタンドとして活用。浴室やトイレなどの水廻りは機器の入れ替えを行い、台所は居間との仕切りを取り払い、作業スペースと収納を充実させたダイニングキッチンに生まれ変わりました。

お庭からのそよ風が心地よい、ご夫婦がゆったりと寛げるやすらぎ空間が完成しました！



【物件概要】○工事内容/内装リフォーム  
○用途/戸建住宅 ○築年数/30年  
○川崎市中原区小杉陣屋町

### 社長の目から ウロコが落ちる

第7回

連日メディアを賑わす“働き方改革”。そのおかげか世の中の残業時間がものすごい勢いで減っているようです。その影響は、お父さん早く退社→退社後の時間が余る→勢い飲みに行く→お小遣い使い過ぎて足りなくなる、というなんとも切ない悪循環?にまで及んでいるというニュースも見ました。あんなに頑張ってきた残業、それがこんなに急激に減ったのですから、そもそも残業は必要なかったのでは?と考えるのは頑張っていた(はずの?)人たちに失礼でしょうか。もっと言わせてもらえば、そもそも毎日きっかり数時間分の残業仕事などあるわけがありません(もちろんそうでないパターンもあるでしょう)。

弊社でもここ数年で残業時間がなんと

7割も減りました。そのための不断的な努力を全社を挙げて行ったからこそ実現できたのですが、その一番の元になったのは極論すれば“気持ち”。早く帰るぞ!という気持ち。効率良く仕事をしよう!という気持ち。残業をしない努力をしよう!という気持ち。結局のところ、人の気持ちをいかに動かすか、という至極当たり前のことが(良い仕組みがあることも大前提ですが)、日本社会が過去数十年かかっても達成できなかったこの偉業(?)を実現させたのだと思います。

お小遣いが足りなくなったお父さんたちがしている工夫のうち、我慢、お小遣いアップのお願い、以外で目を引いたのが副業。サラリーマンの10人に1人がすでに副業を始めているというデータもあ

るようです。

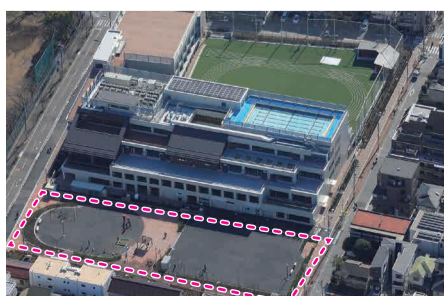
働く人々の生活を、日本の社会を、短期間にこんなにも変えた働き方改革。本当の目的に対してはまだ道半ばだそうですが、これを考えた人(手柄は安倍首相?)、すごいと思います。もっとみんなで褒めてあげても良さそうですが、それは後世の判断でしょうか。トップは誰にも褒められない。いつの世も変わらないこの普遍の真理を噛みしめる今日この頃です(^);



こんなことも  
しています

アット@Ohyama

### — こそぎ公園 —



再開発の進む小杉地区。新しい建物ばかりに注目が集まりますが、そこに暮らす住民にとって併せて大切なものが公園。今春開校した川崎市立小杉小学校に隣接し、この地区には珍しい広々サイズのこそぎ公園も大山組の仕事です。

### 編集後記

先日、弊社でリフォームを行ったお客様アンケートを読み返した際、元気宣言をきっかけにした商談の数に改めて驚かされました。相談から直ぐに計画にとり掛かるオーナー様、初回連絡から数年が経過し実施に移る方まで、何れも本誌事例を見て「こんな人たちとリフォームがしたい!」と目に留めていただいているようです。これからもオーナー様との一体感が伝わる記事をお届けしてまいります!(た)